

を振り返る

元日の能登半島地震から始まった2024年。8月には「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」が初めて発表され、地震への緊張感が高まった年でした。一方、新たな事業や取組も始まり、明るい話題にも恵まれた1年でした。市内の主な出来事を写真とともに振り返ります。 企画政策課シティプロモーション室 TEL44-3104



8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
広島平和記念式典へ市内在住の中学生を派遣(平和 Hope Club)(5~6日) ⑨	「ふくろい遠州の花火」を開催(27日) ⑧ Create Club(13~14日) ⑦ 災害支援ボランティアとして、能登半島地震で被災した石川県鳳珠郡穴水町へ市内在住の中学生を派遣(未来 Create Club)(13~14日) ⑦	「遠州三山風鈴まつり」が「ふくろい」にすおか観光大賞を受賞(10日)	新茶の需要拡大を図るため「ふくろいマルシェ新茶フェア」を初開催(9日) ⑥ 本市と連携協定を結ぶスルガ銀行が実施するサイクリングプロジェクト「どまん中袋井ロングライド115km」を初実施(29日) ⑤	浅羽支所に、マイナンバーカードを利用した「書かない窓口」や手続きをサポートする「コンシェルジュ」を配置した新しい行政窓口「ふくろいサポート窓口」を開設(1日) 市ホームページに「やさしい日本語」変換機能を追加(1日)	田端東遊水池公園にパブリックアート2基を設置(16日) ② 「法多山の田遊び」が国重要無形民俗文化財に指定(21日) ③ 本月初・公認スポーツ栄養士監修の「袋井スポーツ飯」に6メニューを認定(29日) ④	市内事業者のゼロカーボンの推進を支援するため、5つの金融機関と順次、連携協定を締結(14日~) デンマーク牧場で、パンダのように目の周りが黒いヒツジが誕生(16日)。遠方から見物客が来るほど人気に ①	能登半島地震発生に伴い、「袋井市被災地復旧復興支援会議」を立ち上げ、被災地への支援を実施(1日)

